

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	seed		
○保護者評価実施期間	令和7年12月15日		令和7年12月25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16	(回答者数) 8
○従業者評価実施期間	令和7年12月15日		令和7年12月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年1月10日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保育園・幼稚園等との連携	毎月の活動案を園へ配布。また、事業所での様子を伝えたりいつでも見学に来て直接様子を見てもらえるようにしている。	関係機関とのスムーズな情報共有ができるよう、定期的に連絡会のような場を設けていく。
2	職員間の情報共有	保護者や関係機関から連絡があった際は全職員へ通達し、全員で意見を出し合ったり、対応したりできるようにしている。	しっかりとした記録をとり残していくことで、振り返りに役立てていく。
3	専門職からの助言や発達検査実施	職員へのアドバイスだけでなく、保護者との面談、発達検査をとりいれている。	助言されたことをその場限りにせず、職員間で話し合い次の支援にしっかりと落とし込みつけていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	周辺住民や地域との交流	事業所周辺に公共の場や児童クラブなど地域交流ができる場所がない。	利用児が通っている幼稚園や園に協力依頼し、交流の場を設けてもらえるようにしていく。
2	保護者との懇親会等の機会	会自体を負担に感じる保護者もいるため大きな催しとして踏み込めない。	職員との信頼関係構築に努め、事業所にも気軽にきてもらえるような人的・物的環境設定に努めていく。
3			